

令和3年大船渡市教育委員会第8回定例会会議録

1. 日 時

令和3年8月24日（火） 午後2時から午後3時00分まで

2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

3. 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	柏 崎 正 明
委 員	熊 谷 テイ子
委 員	村 谷 志 保
委 員	鈴 木 晴 紀

4. 説明等のため出席した職員

教育次長兼教育総務課長	遠 藤 和 枝
学 校 教 育 課 長	佐 藤 真
生 涯 学 習 課 長	山 岸 健悦郎

5. 議 事

議案第1号 令和3年大船渡市議会第3回定例会に提案する議案（教育に関する事務について定める部分）を作成することについて

6. 報告事項

（教育総務課）

- ① 令和3年度大船渡市立博物館教育普及事業体験学習「縄文土器製作会」の実施結果について
- ② 令和3年度大船渡市立博物館教育普及事業「教員のための博物館の日」の実施結果について
- ③ 令和3年度大船渡市立博物館教育普及事業「個人所蔵資料くん蒸サービス」の実施について

（学校教育課）

- ① 夏休み中の児童・生徒の様子について
- ② 令和2年度学校給食費収納状況について
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策について

（生涯学習課）

- ① 令和3年度初級英会話講座「これからはじめる英会話」の開催について
- ② 新型コロナウイルス感染症対策について

7. 会議の概要

(教育長)

- ・令和3年大船渡市教育委員会第8回定例会の開会を宣言する。
- ・令和3年第7回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、教育委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育次長兼教育総務課長)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理者)

- ・学芸員による出前講座が実施できれば、学校関係者の博物館事業への理解が高まり、更に連携が深まっていくことだろう。

(教育次長)

- ・今後、出前講座について検討していく。地質関係の職員も増え、ジオパークの取組にも力を入れている。様々な方法を検討していきたい。

(教育長)

- ・バックヤードを見学できるのが良かった。

(教育委員)

- ・毎日のように第一中学校の活躍が新聞に掲載されている。卓球部と柔道部の全国大会出場、それから地区駅伝など大活躍だ。前回の教育委員会定例会で、統合後の学校の様子について報告を受けた際、統合したことで子ども達がより良く成長しているなど感じた。今回の活躍も、統合による子ども達の成長がもたらしたものではないだろうか。課題は様々あると思うが、統合が運動あるいは学習に良い影響を与えていると思う。
- ・コロナ禍で学校も子ども達も大変な思いをしている。ある小学校で、修学旅行の目的地を6年生児童で話し合ったところ、修学旅行に行かせてもらうだけでありがたい、場所はどこでも良いという結論になったとのこと。子ども達はコロナ禍の中にあっても健やかに育っているなど感じた。

(学校教育課長)

- ・現在、第一中学校の男子柔道部と女子卓球部が全国大会に出場している。柔道部は越喜来地区の生徒も統合前の一中学区の生徒も共に全国大会に行っている。この部活動での活躍が学校を活性化し、学力も牽引していったらと思う。子ども達がそれぞれ活躍していることは、学校としても市としても非常に活気があるなど思う。
- ・修学旅行については、教育委員会からも出来る限り実施の方向で進めてほしいと学校

に伝えている。ただ、感染リスクが高い現状では、あえてやる必要がないことも学校と共有している。子ども達にとっては友達と一緒に泊まるとか、一緒に時間を共有することが楽しみなのだと思う。学校行事なので、その中でもしっかりと目標を持ちながら、子ども達が効果的に力をつけることが出来ればと考えている。

(教育長)

- ・修学旅行に行っていない小学校は、市内 10 校中 1 校だけである。9 月 30 日の予定だが、まだ様子を見ている段階である。

(教育委員)

- ・学校給食費の収納状況について、高い収納率だと思う。滞納している家庭に就学援助などの制度を勧めたりしているのか。

(学校教育課長)

- ・就学援助費が該当する家庭には勧めている。当市の場合、就学援助費の活用は非常に効果的である。
- ・学校の協力も大きいと感じている。

(教育長)

- ・5～6年ほど前に公会計になった。私会計の時は、各地区のPTAの方々が各家庭を訪問し集金していたため、収納率は100%だった。公会計になり、収納率は下がったが、市税の中では高い収納率ではないかと思っている。

(教育委員)

- ・新型コロナ関係で、スポーツ施設など休館になっているが、市民体育館で開催予定の地区予選等は無観客で行うのか。

(生涯学習課長)

- ・無観客とするかは主催者側の判断となる。市としては「市公共施設の利用拡大及びイベント開催に向けた段階的緩和の目安」の第1段階での利用を要請している。主催者がこの範囲内で観客を制限することとなる。

(教育長)

- ・現在、第1段階となり1番厳しい対応としている。

(教育長職務管理者)

- ・陸前高田市広田町に出来た野外活動センターは気仙管内の各学校で数多く活用されていくことだろう。子ども達には自然体験活動を通して、より多くの感動体験を味わってほしい。県内の社会教育施設はそれぞれ特徴があり、広田の場合は海をステージにしている。海での体験活動をより多く積んでほしい。

(学校教育課長)

- ・今月末に宿泊研修を予定していた学校が、今回の延期に伴い、行き先を陸中海岸から広田に変更することも検討している。今後、身近な広田に戻ってくるのではないかな。
- ・ペットボトルのいかだ作りなど、海にちなんだ活動が広田の野外活動センターの良さでもある。そういう体験を積み、子ども達の心が豊かになればいいなと思う。

(教育委員)

- ・博物館の教育普及事業は概ね好評のようだ。職員への負担が大きいとのことだが、好評であるがゆえに出来るだけ調整を図り、負担にならない形で続けてほしい。

(教育次長)

- ・事業の持ち方の工夫など、こういった形が良いか相談していきたい。

(教育長)

- ・三陸ジオパーク推進協議会の関連事業として実施したのか。

(教育次長)

- ・今年度は文化財の活用ということで国庫補助金により実施している。

(教育長)

- ・気仙地区としての開催ということであれば、陸前高田市や住田町と持ち回りでの開催も視野にいれた方が良さだろう。
- ・今年も個人所蔵資料のくん蒸を実施するので、ぜひ活用してほしい。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。
- ・日程第2、議案第1号についてであるが、資料が部外秘であることから秘密会にした
いと考えるがよろしいか。

(教育委員)

- ・異議なし。

(教育長)

- ・それでは、会議規則第13条第1項の規定により、議案第1号は秘密会とする。
一般傍聴人は退席を願う。
～議案第1号 令和3年大船渡市議会第3回定例会に提案する議案（教育に関する事務
について定める部分）を作成することについては、秘密会のため会議録省略～
（教育次長が説明し、教育長が採決を諮る。全員異議がなく、議案第1号は原案どお
り可決される。）

(教育長)

- ・秘密会を解き、会議を続行する。

(教育長)

- ・その他、質問・意見、追加議案がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・令和3年大船渡市教育委員会第8回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員